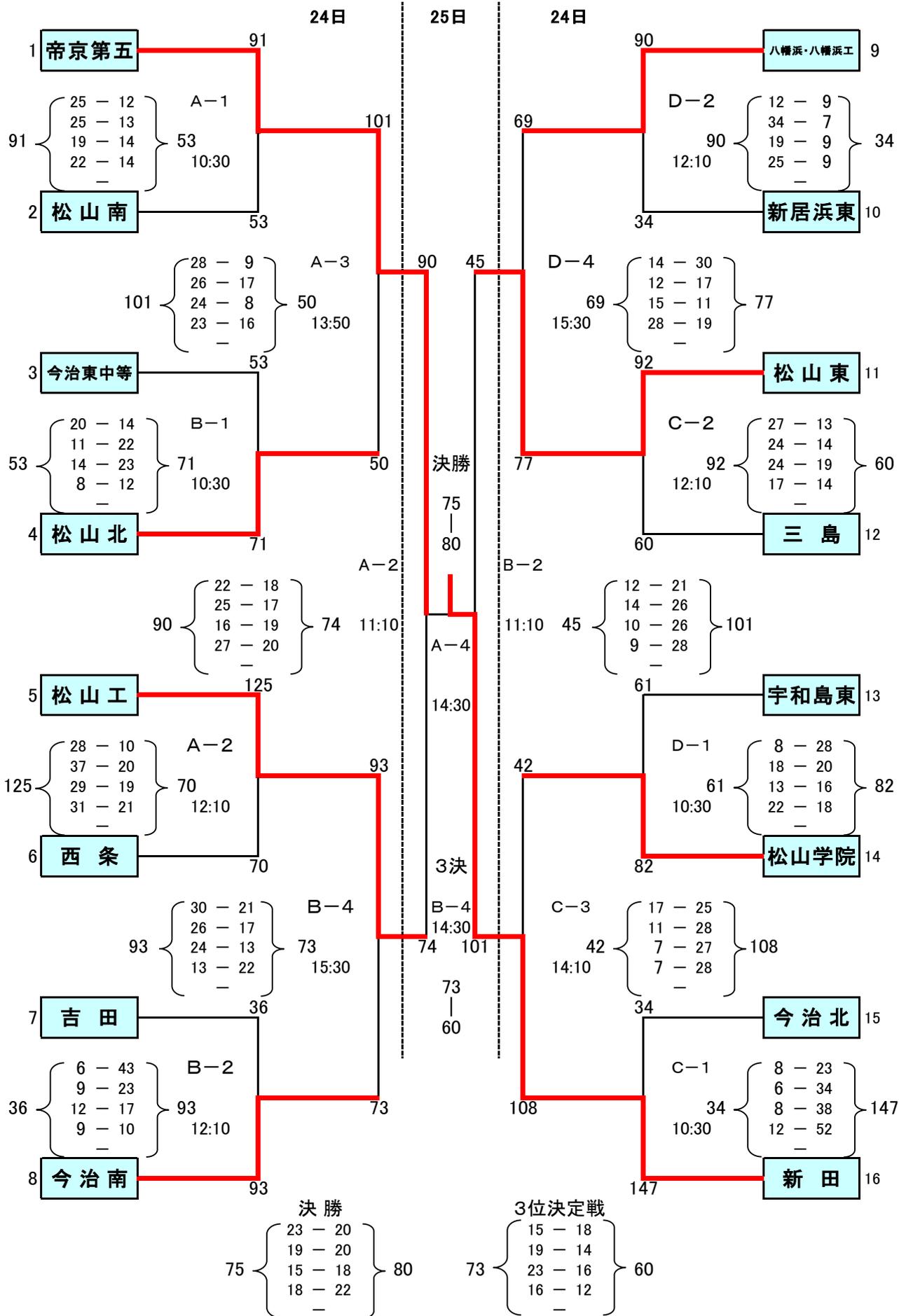


令和7年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

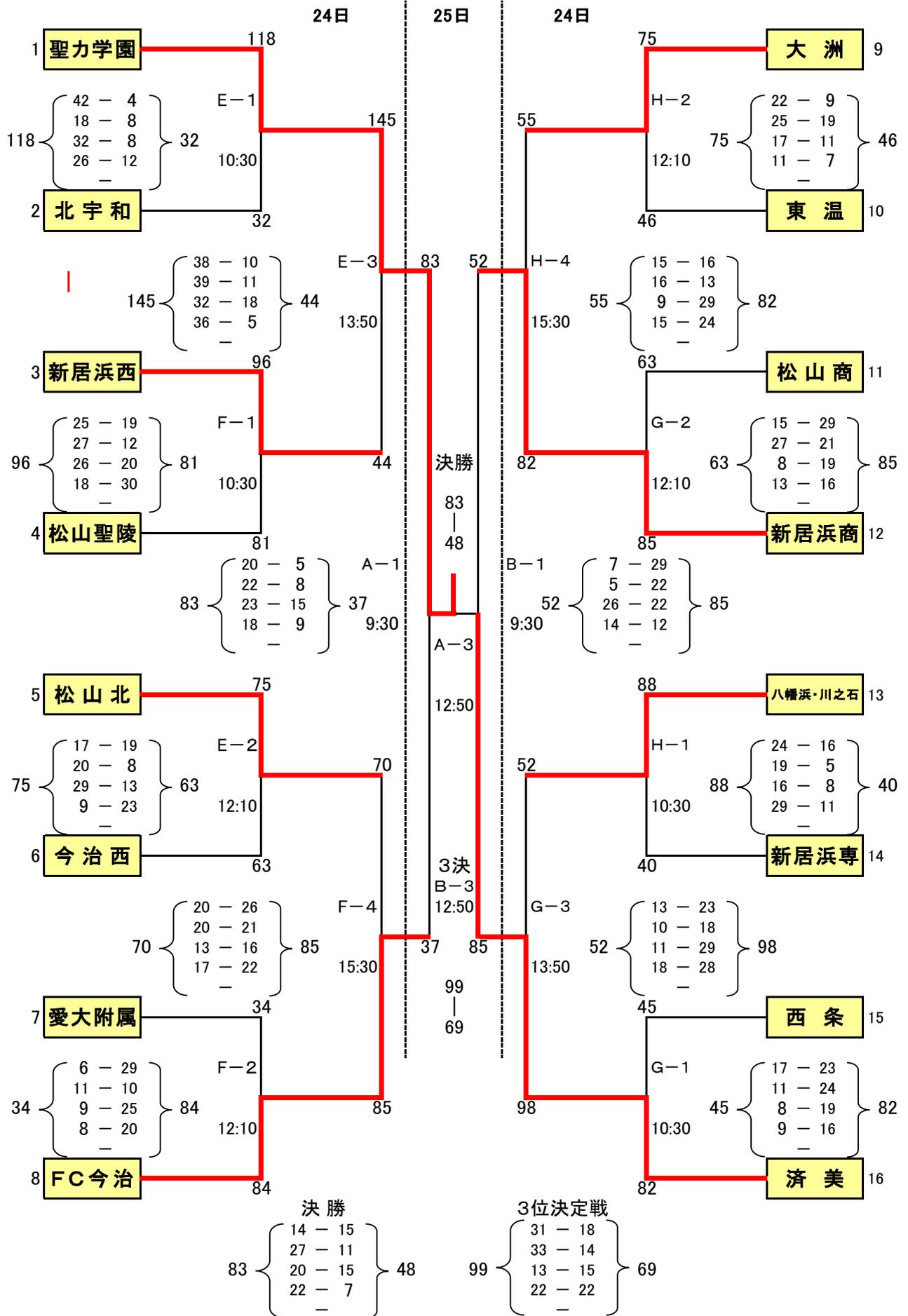
【男子】



伊予三島運動公園市民体育館……………A / B
 三島高校体育館……………C / D
 川之江高校体育館……………E / F

令和7年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

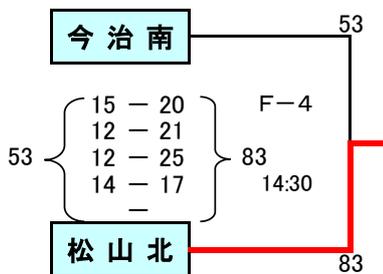
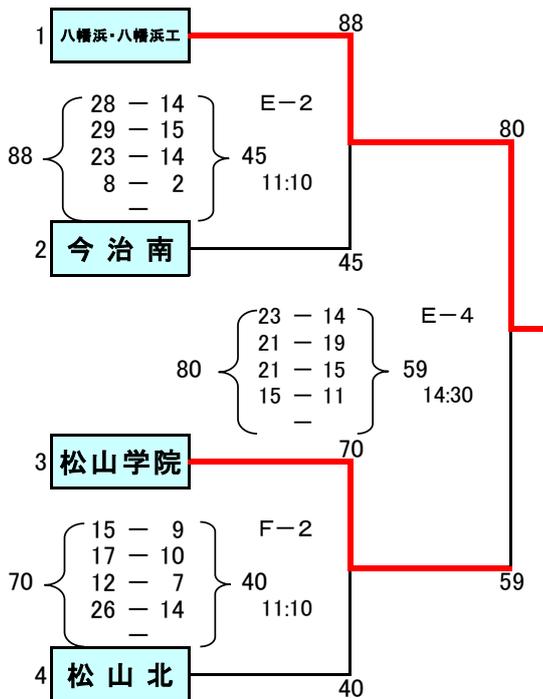
【女子】



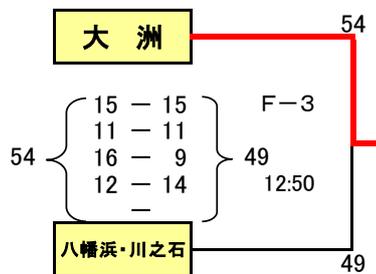
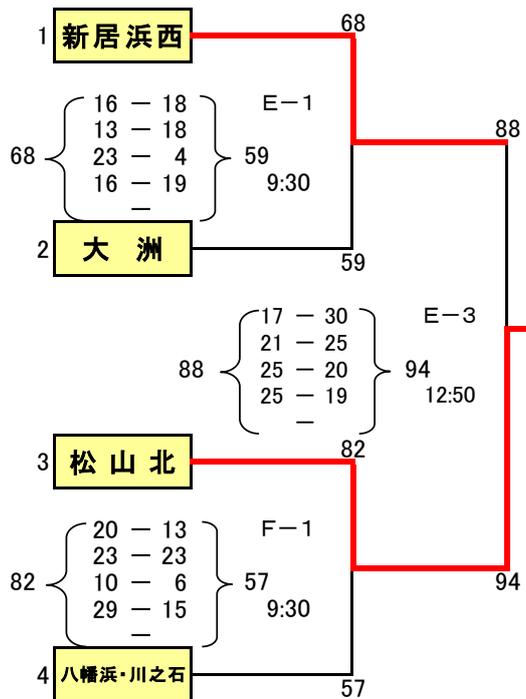
伊予三島運動公園市民体育館……………A / B
 川之江高校体育館……………E / F
 新居浜商業高校体育館……………G / H

令和7年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会 (5~8位決定戦)

【男子】



【女子】



川之江高校体育館……………E / F

最終結果

男子

- 1位 新田高校
- 2位 帝京第五高校
- 3位 松山工業高校
- 4位 松山東高校
- 5位 八幡浜・八幡浜工業高校
- 6位 松山学院高校
- 7位 松山北高校
- 8位 今治南高校

女子

- 1位 聖カタリナ学園高校
- 2位 済美高校
- 3位 FC今治高校
- 4位 新居浜商業高校
- 5位 松山北高校
- 6位 新居浜西高校
- 7位 大洲高校
- 8位 八幡浜・川之石高校

令和7年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会 [男子]

期日：令和8年1月24日(土)・25日(日)

会場：伊予三島運動公園市民体育館(A/B)・三島高校体育館(C/D)・川之江高校体育館(E/F)

No	Aチーム	得点				Bチーム	ランク	No	Aチーム	得点				Bチーム		
A1	帝京第五 高校	91	25 25 19 22	— — — —	12 13 14 14	53	松山南 高校	1回戦	B1	今治東中等 教育学校	53	20 11 14 8	— — — —	14 22 23 12	71	松山北 高校
A2	松山工 高校	125	28 37 29 31	— — — —	10 20 19 21	70	西条 高校	1回戦	B2	吉田 高校	36	6 9 12 9	— — — —	43 23 17 10	93	今治南 高校
C1	今治北 高校	34	8 6 8 12	— — — —	23 34 38 52	147	新田 高校	1回戦	D1	宇和島東 高校	61	8 18 13 22	— — — —	28 20 16 18	82	松山学院 高校
C2	松山東 高校	92	27 24 24 17	— — — —	13 14 19 14	60	三島 高校	1回戦	D2	八幡浜・八幡浜工 高校	90	12 34 19 25	— — — —	9 7 9 9	34	新居浜東 高校
A3	帝京第五 高校	101	28 26 24 23	— — — —	9 17 8 16	50	松山北 高校	2回戦	B3	松山工 高校	93	30 26 24 13	— — — —	21 17 13 22	73	今治南 高校
C3	松山学院 高校	42	17 11 7 7	— — — —	25 28 27 28	108	新田 高校	2回戦	D3	八幡浜・八幡浜工 高校	69	14 12 15 28	— — — —	30 17 11 19	77	松山東 高校
A2	帝京第五 高校	90	22 25 16 27	— — — —	18 17 19 20	74	松山工 高校	準決勝	B2	松山東 高校	45	12 14 10 9	— — — —	21 26 26 28	101	新田 高校
A4	帝京第五 高校	75	23 19 15 18	— — — —	20 20 18 22	80	新田 高校	決勝 3位 決定戦	B4	松山工 高校	73	15 19 23 16	— — — —	18 14 16 12	60	松山東 高校
E2	八幡浜・八幡浜工 高校	88	28 29 23 8	— — — —	14 15 14 2	45	今治南 高校	5-8 決定戦	F2	松山学院 高校	70	15 17 12 26	— — — —	9 10 7 14	40	松山北 高校
E4	八幡浜・八幡浜工 高校	80	23 21 21 15	— — — —	14 19 15 11	59	松山学院 高校	5位決定 戦 7位決定 戦	F4	今治南 高校	53	15 12 12 14	— — — —	20 21 25 17	83	松山北 高校

・新田高校、2年連続42回目の優勝

・新田高校、帝京第五高校、松山工業高校、松山東高校が

2月7日(土)、8日(日)高知県で行われる四国新人大会に出場

令和7年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会 [女子]

期日：令和8年1月24日(土)・25日(日)

会場：伊予三島運動公園市民体育館(A/B)・川之江体育館(E/F)・新居浜商業高校体育館(G/H)

No	Aチーム	得点				Bチーム	ランク	No	Aチーム	得点				Bチーム		
E1	聖力学園 高校	118	42 18 32 26	— — — —	4 8 8 12	32	北宇和 高校	1回戦	F1	新居浜西 高校	96	25 27 26 18	— — — —	19 12 20 30	81	松山聖陵 高校
E2	松山北 高校	75	17 20 29 9	— — — —	19 8 13 23	63	今治西 高校	1回戦	F2	愛大附属 高校	34	6 11 9 8	— — — —	29 10 25 20	84	FC今治 高校
G1	西条 高校	45	17 11 8 9	— — — —	23 24 19 16	82	済美 高校	1回戦	H1	八幡浜・川之石 高校	88	24 19 16 29	— — — —	16 5 8 11	40	新居浜専 高校
G2	松山商 高校	63	15 27 8 13	— — — —	29 21 19 16	85	新居浜商 高校	1回戦	H2	大洲 高校	75	22 25 17 11	— — — —	9 19 11 7	46	東温 高校
E3	聖力学園 高校	145	38 39 32 36	— — — —	10 11 18 5	44	新居浜西 高校	2回戦	F3	松山北 高校	70	20 20 13 17	— — — —	26 21 16 22	85	FC今治 高校
G3	八幡浜・川之石 高校	52	13 10 11 18	— — — —	23 18 29 28	98	済美 高校	2回戦	H3	大洲 高校	55	15 16 9 15	— — — —	16 13 29 24	82	新居浜商 高校
A1	聖力学園 高校	83	20 22 23 18	— — — —	5 8 15 9	37	FC今治 高校	準決勝	B1	新居浜商 高校	52	7 5 26 14	— — — —	29 22 22 12	85	済美 高校
A3	聖力学園 高校	83	14 27 20 22	— — — —	15 11 15 7	48	済美 高校	決勝 3位 決定戦	B3	FC今治 高校	99	31 33 13 22	— — — —	18 14 15 22	69	新居浜商 高校
E1	新居浜西 高校	68	16 13 23 16	— — — —	18 18 4 19	59	大洲 高校	5-8 決定戦	F1	松山北 高校	82	20 23 10 29	— — — —	13 23 6 15	57	八幡浜・川之石 高校
E3	新居浜西 高校	88	17 21 25 25	— — — —	30 25 20 19	94	松山北 高校	5位決定 戦 7位決定 戦	F3	大洲 高校	54	15 11 16 12	— — — —	15 11 9 14	49	八幡浜・川之石 高校

・聖カタリナ学園高校、25年連続、31回目の優勝

・聖カタリナ学園高校、済美高校、FC今治高校、新居浜商業高校が、
2月7日(土)、8日(日)高知県で行われる四国新人大会に出場

大会名称: 令和7年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 伊予三島運動公園市民体育館 Aコート

試合区分: No. 1 女子 準決勝

期 日: 2026(R08)年1月25日(日)

主審: 池松 和久

開始時間: 09:30

第1副審: 上野 大翔

終了時間: 11:00

第2副審: 竹宮 和輝

聖カタリナ学園 (中予)	○ 83	20	—	5	● 37	今治FC (東予)
		22	—	8		
		23	—	15		
		18	—	9		
		—	—	—		
		—	—	—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	小川 美優	4	0	2	0	0
5	*	権藤 寧々	6	2	0	0	0
6	*	柿原 あん	22	2	6	4	2
7		玉井 杏樹	14	1	5	1	0
8		小石 海沙	0	0	0	0	0
9		尾崎 美光	3	0	1	1	0
10		松澤 菜奈	2	0	1	0	0
11		山本 咲彩	0	0	0	0	0
12		赤瀬 優羽	2	0	1	0	1
13		八木沙都希	0	0	0	0	2
14	*	佐藤 綾乃	5	1	1	0	0
15	*	藤原 安那	13	1	5	0	0
16		豊山 愛寧	0	0	0	0	0
17		林 星那	4	0	2	0	0
18		松下 遥希	8	0	4	0	0
HC		後藤 良太 / TEAM					-
		合計	83	7	28	6	5

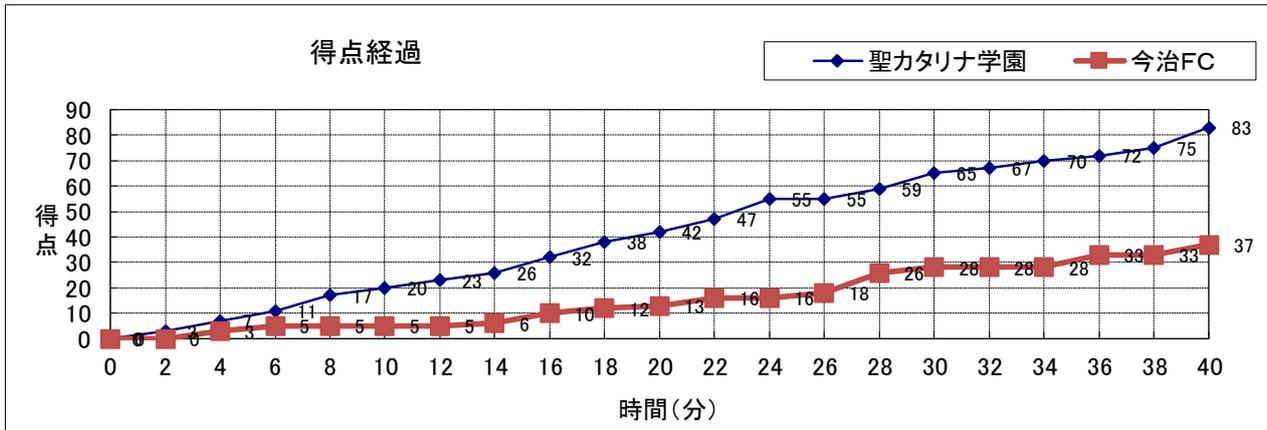
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
2	*	曾我部琉依	5	1	1	0	1
5		中坂 華	0	0	0	0	0
6		高橋奈々愛	0	0	0	0	0
7		豊島愛夏華	0	0	0	0	1
8		大井 真生	0	0	0	0	0
11		渡部 杏菜	0	0	0	0	1
12	*	曾我部好花	8	0	2	4	1
14	*	山本 琉歌	3	1	0	0	1
21	*	北川 遊稀	5	1	1	0	1
27	*	清藤 夏望	2	0	1	0	2
32		二瓶ころこ	8	0	4	0	0
88		西原 優羽	6	0	3	0	3
HC		一色 建志 / TEAM					-
		合計	37	3	12	4	11

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1クォーター、両チームともマンツーマンディフェンスでスタートする。FC今治は#21を起点として攻撃を展開するも、相手の守備に阻まれ得点につながらない。対する聖カトリックは内外バランスよく得点を重ね、20-5の聖カトリックリードで終了する。
 第2クォーター、FC今治は#12のドライブからファールを誘い、フリースローで得点する。一方の聖カトリックは、落ち着いたパスワークで試合を優位に進め、#6、#15を中心に得点を重ねる。42-13の聖カトリックリードで前半を終了する。
 第3クォーター、FC今治は素早いパスからインサイドでの得点を狙うとともに、ディフェンスの強度を上げ反撃を試みる。しかし、聖カトリックもテンポのいい攻撃でさらに得点を重ね、65-28の聖カトリックリードで終了する。
 第4クォーター、FC今治は#14の3Pや#88のドライブで得点する。聖カトリックはディフェンスの手を緩めず、安定した試合運びでリードを守り、83-37で聖カトリックが勝利した。最後まで戦い抜いた両チームの健闘を称えたい。

担当者: 吉村 新平(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 令和7年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 伊予三島運動公園市民体育館 Bコート

試合区分: No. 2 女子 準決勝

期 日: 2026(R08)年1月25日(日)

主審: 星 徹

開始時間: 09:30

第1副審: 岡田 満

終了時間: 11:00

第2副審: 池松 健彦

济美 (中予)	○ 85	29	—	7	● 52	新居浜商業 (東予)
		22	—	5		
		22	—	26		
		12	—	14		
		—	—	—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	越智 珠希	5	1	1	0	0
5		酒井 凜	—	—	—	—	—
6		矢野 紗季	27	4	7	1	2
7		小石 海音	0	0	0	0	0
8		小池 詩月	—	—	—	—	—
9	*	中原 苺舞	12	1	4	1	4
10	*	稲垣 星南	25	1	9	4	3
11		中田 夢来	0	0	0	0	2
12		矢野菜桜子	—	—	—	—	—
13	*	水田 真央	2	0	1	0	1
14		高橋 柚稀	0	0	0	0	0
15		大西 七空	2	0	1	0	0
16		倉谷 陽彩	—	—	—	—	—
17		波多 涼乃	0	0	0	0	0
18	*	今川 愉生	12	0	6	0	1
HC		中川香一郎 / TEAM					—
合計			85	7	29	6	13

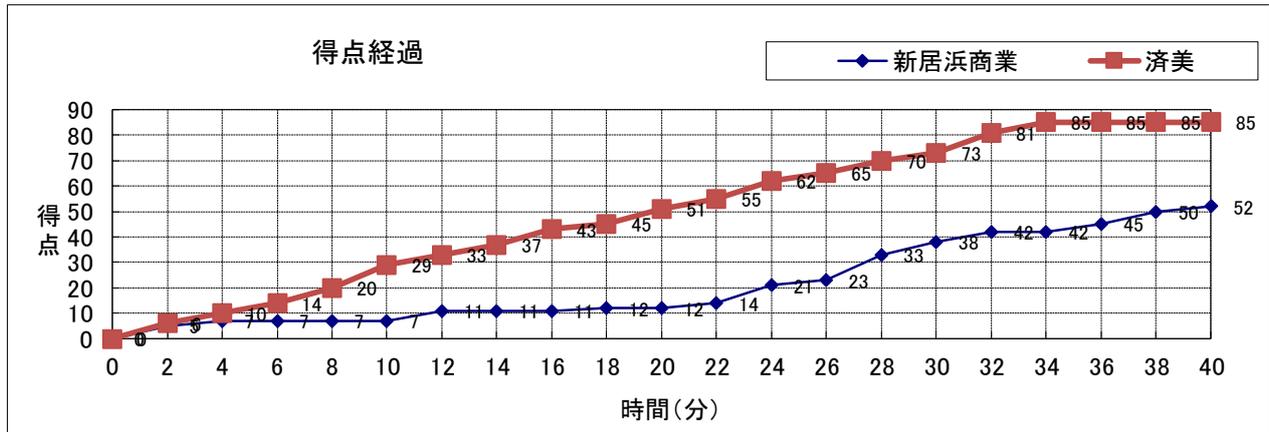
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		石川 夕愛	—	—	—	—	—
5	*	石丸 真愛	8	0	4	0	0
6		佐竹 颯来	—	—	—	—	—
7	*	藤田りんご	10	1	2	3	0
8	*	岡田 咲恵	5	1	1	0	1
9		木村 唯花	7	1	2	0	5
10		石原 心結	0	0	0	0	3
11		渡邊 香林	0	0	0	0	0
12	*	石川 音希	16	1	6	1	2
13		高橋 結衣	0	0	0	0	0
14	*	武野 夏輝	6	0	3	0	1
HC		窪田 夕子 / TEAM					—
合計			52	4	18	4	12

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1クォーター、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。新居浜商は#7のドライブを起点として攻撃を展開するが、ミスが続き得点に繋がらない。対する济美は#9のドライブ、#6の3Pなど中外バランスよく得点を重ね、7-29の济美リードで終了する。
第2クォーター、新居浜商は素早いパスワークから#14のシュートや速攻で巻き返しを図る。济美は落ち着いた展開から、#10や#18を中心に得点し、リードを譲らないまま12-51の济美リードで前半終了。
第3クォーター、追いつける新居浜商は力強いリバウンドや素早いパスから攻撃のチャンスを増やし、#12のシュートやドライブ、#10の速攻で反撃する。対する济美は#4、#6の3Pなどで得点を重ね、38-73の济美リードで終了する。
第4クォーター、新居浜商は粘り強いディフェンスから相手のミスを誘い、#8の3P、#12のバスケットカウントなどで食らいつつも、着実に得点を重ねた济美が52-85で勝利した。最後まで戦い抜いた両チームの健闘を称えたい。

担当者: 池本 亜呂夢(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 令和7年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 伊予三島運動公園市民体育館 Aコート

試合区分: No. 3 男子 準決勝

期 日: 2026(R08)年1月25日(日)

主審: 木村 晃伸

開始時間: 11:10

第1副審: 菅野 峻也

終了時間: 12:40

第2副審: 山本 鷹裕

<p>帝京第五</p> <p>(南予)</p>	<p>○</p> <p>90</p>	<p>22 - 18</p> <p>25 - 17</p> <p>16 - 19</p> <p>27 - 20</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>74</p>	<p>松山工業</p> <p>(中予)</p>
-------------------------	--------------------	--	--------------------	-------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
2	*	権丈 忠捷	2	0	1	0	0
7	*	秋葉 星輝	12	1	4	1	4
8	*	ADEBAYO OLUWAFEMI MICHAEL	40	0	18	4	1
11	*	下地 晴己	4	0	2	0	5
13	*	富澤 瞭	16	1	6	1	1
16		夢田 陽翔	-	-	-	-	-
17		細井 奏音	-	-	-	-	-
21		佐々木琉稀	2	0	1	0	0
77		上地 博也	14	0	7	0	4
88		國仲 琉貴	0	0	0	0	0
HC		小田島 誠 / TEAM					-
		合計	90	2	39	6	15

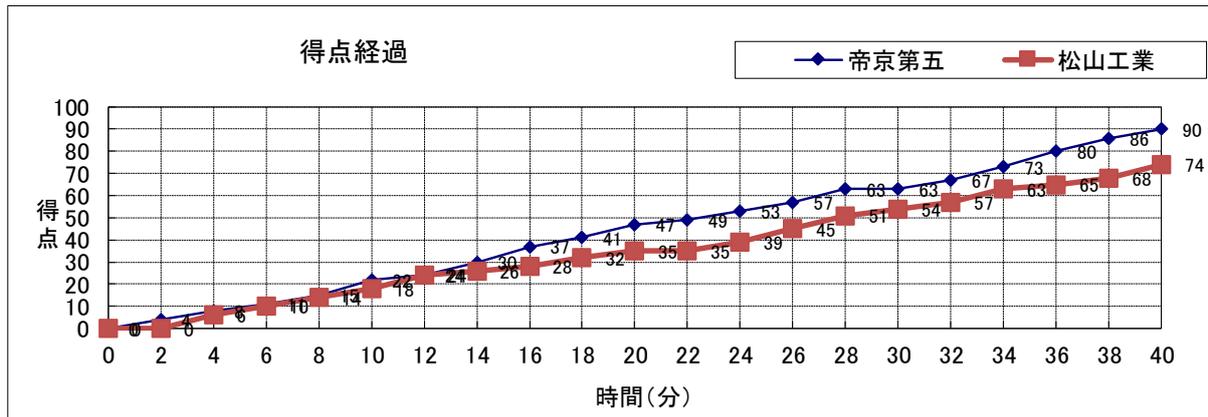
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	西部 颯人	25	1	8	6	3
5		松長 蒼輝	-	-	-	-	-
6	*	荒川 翔海	15	1	5	2	1
7	*	武田 悠我	12	2	3	0	2
8	*	大澤 大康	9	3	0	0	5
9		大原 魁心	-	-	-	-	-
10		福岡 蓮也	-	-	-	-	-
11		今岡 蓮音	-	-	-	-	-
12		玉井 大貴	0	0	0	0	1
13		菅 大翔	4	0	1	2	3
14		田中 湊人	-	-	-	-	-
15	*	荒井 将吾	9	0	4	1	2
16		森田 美杜	0	0	0	0	2
17		森田 圭	-	-	-	-	-
18		曾我部羽龍	-	-	-	-	-
HC		池松 健彦 / TEAM					-
		合計	74	7	21	11	19

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル

第1クォーター、帝京第五はゾーンディフェンス、松山工業はマンツーマンディフェンスでスタート。帝京第五は#8のインサイドを起点として攻撃を展開する。対する松山工業は#8の連続3Pや、#15のドライブなどでバランスよく得点を重ねる。22-18の帝京第五リードで終了。
 第2クォーター、帝京第五はディフェンスの強度を上げて相手のリズムを崩し、#8のインサイド、#13の3Pでリードを広げる。松山工業はオールコートでプレッシャーをかけ、相手のミスから得点につなげるが差は縮まらず、47-35の帝京第五リードで前半終了。
 第3クォーター、ディフェンスリバウンドからの速攻で流れを作ろうとする帝京第五に対し、松山工業は粘り強いディフェンスから#4、#6の連続得点により追い上げを見せ、63-54の帝京第五リードで終了。
 第4クォーター、序盤は両者一進一退の攻防が続くが、帝京第五の#8と#13が連続でバスケットカウントを獲得し、徐々に点差が離れていく。終盤、松山工業が追い上げを見せるも、90-74で帝京第五が勝利した。最後まで戦い抜いた両チームの健闘を称えたい。

担当者: 吉安 海斗(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 令和7年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 伊予三島運動公園市民体育館 Bコート

試合区分: No. 4 男子 準決勝

期 日: 2026(R08)年1月25日(日)

主審: 小林 堯

開始時間: 11:10

第1副審: 小笠原 淳

終了時間: 12:40

第2副審: 原 友樹

<p>新田</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>101</p>	<p>21 - 12</p> <p>26 - 14</p> <p>26 - 10</p> <p>28 - 9</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>45</p>	<p>松山東</p> <p>(中予)</p>
------------------------------	----------------------------	---	---------------------------	-------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
0	*	小坂 悠陽	25	0	12	1	1
6		三浦 遥日	2	0	1	0	0
9	*	松浦 和希	12	0	5	2	2
11	*	神宮一之亮	0	0	0	0	2
12		川上 遥示	4	0	2	0	4
14		今西 逢斗	2	0	1	0	1
17		服部 天騎	6	0	3	0	1
28	*	橘 翼紗	10	1	3	1	0
33	*	宇都宮 輝	12	2	3	0	0
34		眞鍋 蓮也	2	0	1	0	0
50		東野 幹太	12	0	6	0	1
67		桑井 仁	6	0	3	0	1
77		宇田川匠蔵	6	1	1	1	1
85		吉丸 蓮王	0	0	0	0	0
86		山崎 一真	2	0	1	0	0
HC		玉井 剛 / TEAM					-
		合計	101	4	42	5	14

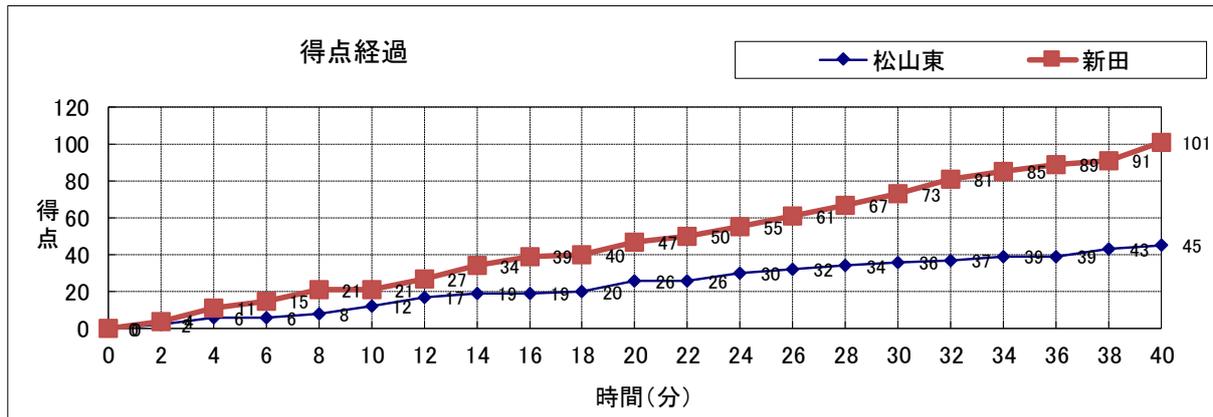
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		浅井 柊音	2	0	1	0	1
5	*	寺林 隼	9	0	4	1	1
6		黒河 蓮	-	-	-	-	-
7	*	平松 歩昂	4	0	2	0	2
8	*	丸金 広翔	15	0	7	1	1
9		杉 駿汰	0	0	0	0	0
10	*	橋本 侑汰	3	1	0	0	3
11		三好虎之介	-	-	-	-	-
12		山岡 真士	1	0	0	1	0
13	*	宮本 蓮	8	1	2	1	2
14		亀岡 巧	-	-	-	-	-
15		松岡 蒼史	3	0	1	1	0
16		菊池 悠希	-	-	-	-	-
17		武智 蒼太	-	-	-	-	-
18		藤倉 颯大	-	-	-	-	-
HC		竹宮 和輝 / TEAM					-
		合計	45	2	17	5	10

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1クォーター、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。松山東は#8のポストプレーを起点として攻撃を展開する。対する新田はバスランによる速い展開のオフェンスで、バランスよく得点を重ね、12-21の新田リードで終了する。
 第2クォーター、松山東はゾーンディフェンスで守りを固め、#5や#8を中心に得点していく。一方新田はゾーンプレスで相手のミスを誘い得点を重ねる。26-47の新田リードで前半を終了。
 第3クォーター、#8のローポストプレーから得点するも、新田の粘り強いディフェンスに得点を重ねることができない。対する新田は速攻により着実に得点を重ね、36-73の新田リードで終了。
 第4クォーター、松山東は#13や#15のドライブで反撃を試みるも、新田は#50を中心にさらに差をつけ、45-101で新田が勝利した。最後まで戦い抜いた両チームの健闘を称えたい。

担当者: 眞木 香澄(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 令和7年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 伊予三島運動公園市民体育館 Aコート

試合区分: No. 5 女子 決勝

期 日: 2026(R08)年1月25日(日)

主審: 池松 和久

開始時間: 12:50

第1副審: 岡田 満

終了時間: 14:20

第2副審: 上野 大翔

聖カタリナ学園 (中予)	○	14	—	15	●	済美 (中予)
		27	—	11		
		20	—	15		
		22	—	7		
		—	—	—		
		—	—	—		
83		48				

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	小川 美優	0	0	0	0	1
5	*	権藤 寧々	26	4	4	6	3
6	*	柿原 あん	20	2	4	6	0
7		玉井 杏樹	8	1	2	1	2
8		小石 海沙	0	0	0	0	0
9		尾崎 美光	3	1	0	0	0
10		松澤 葉奈	—	—	—	—	—
11		山本 咲彩	—	—	—	—	—
12		赤瀬 優羽	—	—	—	—	—
13		八木 沙都希	4	0	2	0	0
14	*	佐藤 綾乃	3	1	0	0	3
15	*	藤原 安那	16	2	4	2	3
16		豊山 愛寧	—	—	—	—	—
17		林 星那	0	0	0	0	0
18		松下 遥希	3	0	1	1	0
HC		後藤 良太 / TEAM					—
合計			83	11	17	16	12

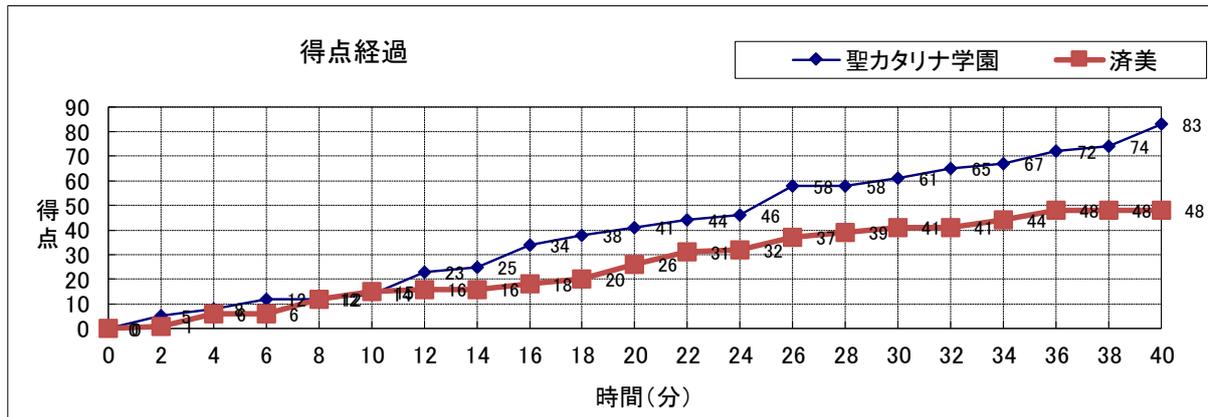
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	越智 珠希	0	0	0	0	3
5		酒井 凜	—	—	—	—	—
6		矢野 紗季	16	3	3	1	2
7		小石 海音	—	—	—	—	—
8		小池 詩月	—	—	—	—	—
9	*	中原 莓舞	5	0	1	3	4
10	*	稲垣 星南	15	2	3	3	2
11		中田 夢来	—	—	—	—	—
12		矢野菜桜子	—	—	—	—	—
13	*	水田 真央	3	0	1	1	4
14		高橋 柚稀	—	—	—	—	—
15		大西 七空	0	0	0	0	0
16		倉谷 陽彩	—	—	—	—	—
17		波多 涼乃	—	—	—	—	—
18	*	今川 愉生	9	1	3	0	3
HC		中川香一郎 / TEAM					—
合計			48	6	11	8	18

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1クォーター、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。聖カ学園は#6や#5が果敢に攻め入り、得点を重ねる。一方済美は#18と#10のドライブ、#6の3Pを中心とした攻撃で追隨する。終盤#6の連続3Pで済美が逆転し、14-15の済美リードで終了。
 第2クォーター、再びリードしたい聖カ学園は積極的な1対1での連続得点で攻撃のリズムを取り戻し、#5の連続3Pで突き放す。済美は激しいディフェンスから#10のシュートで応戦するも、反撃の糸口を掴めないまま、41-26の聖カ学園リードで前半終了。
 第3クォーター、聖カ学園はシュートが入らない時間帯が続くが、#5と#15の3Pでなんとか持ち直す。少しでも追いつきたい済美は#10の果敢なドライブと3Pと激しいディフェンスで追い上げを見せるも、なかなか追いつけない。61-41の聖カ学園リードで終了。
 第4クォーター、序盤は両チームとも膠着状態が続くが、済美は#18の3P、#6のドライブで反撃の兆しを見せる。しかし、守備の強度が上がった済美に対して安定した攻撃力を見せ続けた聖カ学園が最後までリードを守り抜き、25年連続31回目の優勝を収めた。最後まで戦い抜いた両チームの健闘を称えたい。

担当者: 星加 奈緒(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 令和7年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 伊予三島運動公園市民体育館 Aコート

試合区分: No. 6 男子 決勝

期 日: 2026(R08)年1月25日(日)

主審: 小林 堯

開始時間: 14:30

第1副審: 菅野 峻也

終了時間: 16:00

第2副審: 小笠原 淳

新田 (中予)	○ 80	20	—	23	● 75	帝京第五 (南予)
		20	—	19		
		18	—	15		
		22	—	18		
		—	—	—		
		—	—	—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
0	*	小坂 悠陽	35	4	10	3	3
6		三浦 遥日	-	-	-	-	-
9	*	松浦 和希	5	0	2	1	0
11	*	神宮一之亮	4	0	2	0	3
12		川上 遥示	12	0	4	4	2
14		今西 逢斗	0	0	0	0	0
17		服部 天騎	-	-	-	-	-
28	*	橘 翼紗	8	0	4	0	0
33	*	宇都宮 輝	10	2	2	0	2
34		眞鍋 蓮也	-	-	-	-	-
50		東野 幹太	-	-	-	-	-
67		桑井 仁	6	0	3	0	3
77		宇田川匠蔵	-	-	-	-	-
85		吉丸 蓮王	-	-	-	-	-
86		山崎 一真	-	-	-	-	-
HC		玉井 剛 / TEAM					-
		合計	80	6	27	8	13

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
2	*	権丈 忠捷	6	0	3	0	3
7	*	秋葉 星輝	2	0	1	0	3
8	*	ADEBAYO OLUWAFEMI MICHAEL	24	1	10	1	2
11	*	下地 晴己	14	0	7	0	4
13	*	富澤 瞭	20	5	2	1	4
16		夢田 陽翔	-	-	-	-	-
17		細井 奏音	-	-	-	-	-
21		佐々木琉稀	0	0	0	0	0
77		上地 博也	9	0	4	1	2
88		國仲 琉貴	-	-	-	-	-
HC		小田島 誠 / TEAM					-
		合計	75	6	27	3	18

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1クォーター、帝京第五はゾーンディフェンス、新田はマンツーマンディフェンスでスタート。帝京第五は#13のドライブを中心に内外バランスよく得点し、対する新田は#33や#28を起点とした巧みなパスワークで攻撃を組み立てるなど、両チーム譲らない展開のまま、23-20の帝京第五リードで終了する。

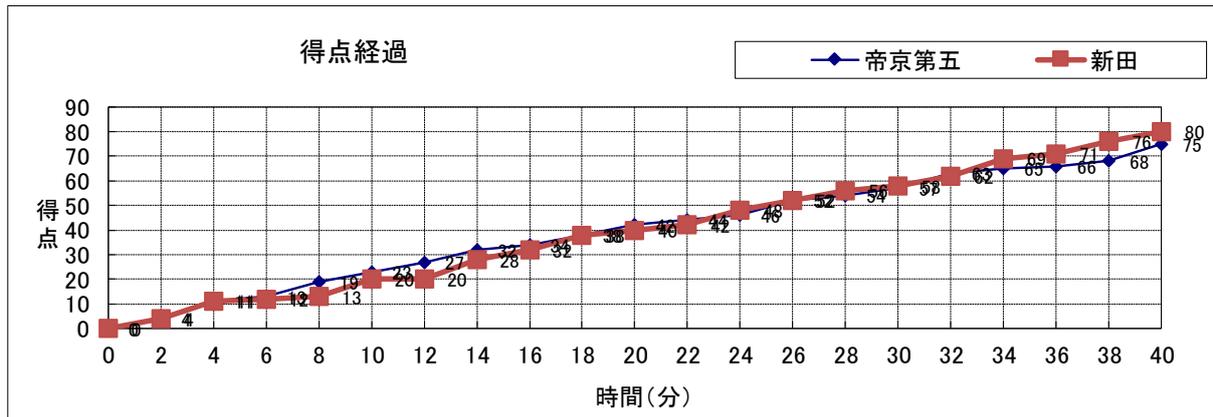
第2クォーター、新田はゾーンディフェンスに切り替え、スティールや相手のミスを誘う。さらに#12を中心とした速い攻撃で差を縮める。対する帝京第五は#77のドライブやリバウンドからの得点などで応戦するも、なかなか得点を伸ばせない。終盤は一進一退の攻防が続き、42-40と帝京第五リードで前半終了。

第3クォーター、新田は戦術的にディフェンスを使い分け、相手にリズムを掴ませない。また、#0のドライブやシュートで逆転に成功する。対する帝京第五は#8のインサイドや#2のシュートを起点とした攻撃で食らいつき、57-58の新田リードで終了。

第4クォーター、新田は#0のドライブや3Pでさらに引き離しにかかる。終盤、帝京第五は#13の連続3Pで僅差まで詰め寄るも、振り切った新田が75-80で勝利し、2年連続41回目の優勝となった。最後まで果敢にプレーした帝京第五の健闘も称えたい。

担当者: 小倉 一哲(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 令和7年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 伊予三島運動公園市民体育館 Bコート

試合区分: No. 8 男子 3位決定戦

期 日: 2026(R08)年1月25日(日)

主審: 木村 晃伸

開始時間: 14:30

第1副審: 山本 鷹裕

終了時間: 16:00

第2副審: 原 友樹

<p>松山工業</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>73</p>	<p>15 - 18</p> <p>19 - 14</p> <p>23 - 16</p> <p>16 - 12</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>60</p>	<p>松山東</p> <p>(中予)</p>
-------------------------	--------------------	--	--------------------	------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	西部 颯人	17	1	7	0	4
5		松長 蒼輝	-	-	-	-	-
6	*	荒川 翔海	4	0	2	0	3
7	*	武田 悠我	16	4	2	0	0
8	*	大澤 大康	4	0	2	0	1
9		大原 魁心	-	-	-	-	-
10		福岡 蓮也	-	-	-	-	-
11		今岡 蓮音	-	-	-	-	-
12		玉井 大貴	-	-	-	-	-
13		菅 大翔	0	0	0	0	1
14		田中 湊人	-	-	-	-	-
15	*	荒井 将吾	17	0	5	7	2
16		森田 美杜	15	0	7	1	2
17		森田 圭	-	-	-	-	-
18		曾我部羽龍	-	-	-	-	-
HC		池松 健彦 / TEAM					-
		合計	73	5	25	8	13

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		浅井 柊音	0	0	0	0	0
5	*	寺林 隼	9	1	3	0	1
6	*	黒河 蓮	14	1	5	1	1
7		平松 歩昂	0	0	0	0	1
8	*	丸金 広翔	21	0	9	3	1
9		杉 駿汰	-	-	-	-	-
10	*	橋本 侑汰	2	0	1	0	3
11		三好虎之介	-	-	-	-	-
12		山岡 真士	-	-	-	-	-
13	*	宮本 蓮	12	2	2	2	3
14		亀岡 巧	-	-	-	-	-
15		松岡 蒼史	2	0	1	0	0
16		菊池 悠希	-	-	-	-	-
17		武智 蒼太	-	-	-	-	-
18		藤倉 颯大	-	-	-	-	-
HC		竹宮 和輝 / TEAM					-
		合計	60	4	21	6	10

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1クォーター、松山東はゾーンディフェンス、松山工業はマンツーマンディフェンスでスタート。松山東は#8のインサイドプレーや#10、#13のドライブで着実に得点を重ねる。一方、松山工業は序盤なかなか得点できない苦しい時間帯が続く。なんとか#4、#7の3Pで追いつけるも、15-18の松山東のリードで終了する。

第2クォーター、松山工業はゾーンディフェンスに切り替えて守りを固め、#4のドライブや#7の3Pで逆転する。対する松山東も#13のドライブや#6の3Pで追いつけるなど、一進一退の攻防の末、34-32の松山工業リードで前半終了。

第3クォーター、松山東は#8のインサイドや#5、#13の3Pで追いつける。しかし、松山工業は、#15のドライブや#4のミドルシュートで流れを渡さない。じわじわと差が広がり、57-48の松山工業リードで終了。

第4クォーター、松山東は#5、#6がドライブで果敢にゴールを狙い、反撃を試みるが、終始安定した試合運びで主導権を譲らなかった松山工業が、73-60で勝利した。最後まで戦い抜いた両チームの健闘を称えたい。

担当者: 吉村 新平(愛媛県高体連)

愛媛県高体連

